

鎖膀胱造影用

# チェーンシストセット

DISPOSABLE CHAIN-PLACEMENT UNIT FOR CHAIN CYSTOGRAPHY

医療機器承認番号：20100BZZ01667000



## 適応

尿道膀胱造影

先端部

## 特長

- 尿失禁患者の尿道膀胱造影の際、挿入時の患者の苦痛が低減できます。
- 一回の経尿道的操作で、鎖の留置から造影剤の注入および残尿測定まで行えます。
- 側面像でも鎖の描出は良好で、金属マーカで外尿道口の位置確認が可能です。
- 鎖は排尿とともに排出されますので、引き続いて排尿時撮影が行えます。
- 操作中に造影剤の漏出がありません。

da\_kko<sup>®</sup>

管理医療機器 女性尿道造影向け泌尿器用カテーテル

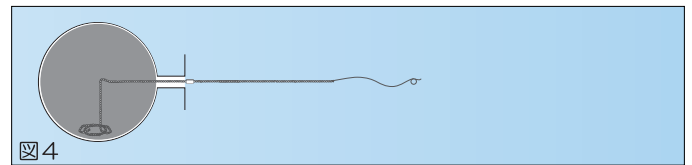
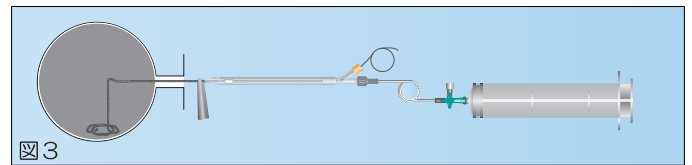
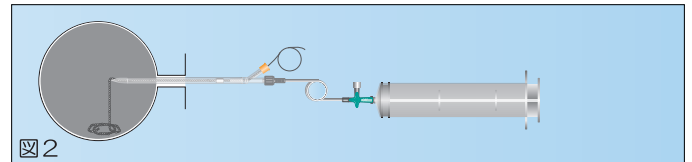
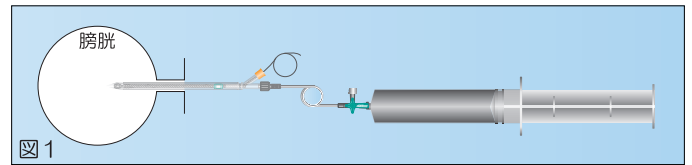
心のかよう医療器ハッコー

本製品は、一回限りで再度のご使用は行わないでください。  
製品の仕様・外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

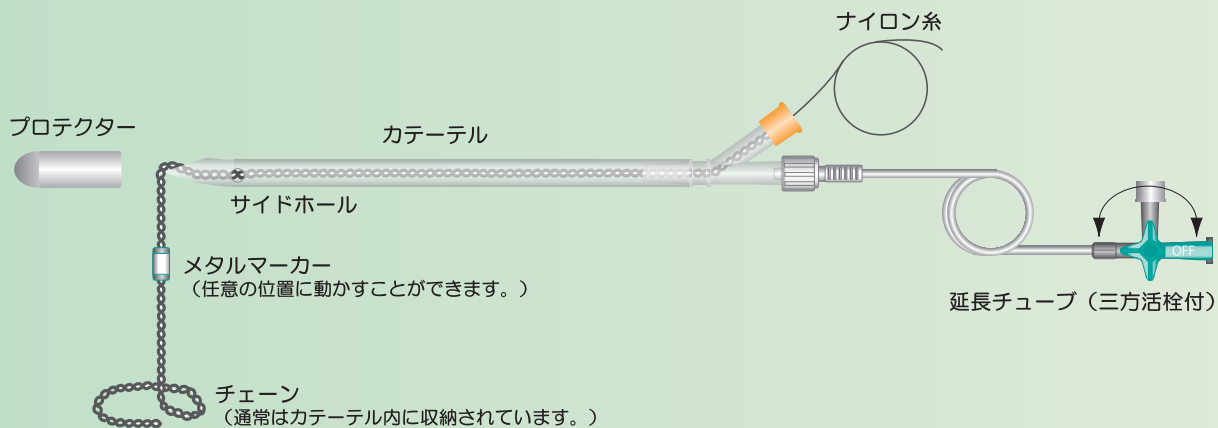
## チェーンシストセット

## 使用方法

1. 排尿、外陰部等の術前準備を行う。
2. プロテクターをはずし、カテーテルに潤滑剤を塗布する。
3. チェーンをカテーテル内に納めた状態で、外尿道口より膀胱内に挿入する。(図1)
4. 造影剤をシリンジで注入することにより、チェーンを膀胱内に射出する。(図2)
5. 造影剤を最大尿意まで注入した後、カテーテルを外尿道口まで引く。
6. 外尿道口部でチェーンを把持したままナイロン糸をカテーテルから引き抜く。(図3)
7. 上記の操作で、チェーンは膀胱尿道に留置される。
8. メタルマーカを外尿道口まで移動させる。このマーカは、外尿道口の位置確認を目的とする。(図4)
9. 鎖膀胱造影を行う。  
通常チェーンは排尿とともに排出されるので、必要により引き続き排尿時撮影を行う。



- ・本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
- ・注意事項等情報には、「禁忌・禁止」事項や使用方法、使用上の注意等重要な事項が記載されています。
- ・本製品は、再使用禁止です。



## 仕様

製品コード	サイズ
22910010	17Fr×110mm チェーン全長：350mm 三方活栓付エクステンションチューブ

## 包装形態

1箱5セット入、1セット毎ピールオープン包装、EOG滅菌済

参考文献 渡辺秀輝、和志田裕人：鎖膀胱造影用に作製した鎖留置器具。臨泌 Vol43-No.10：913、1989  
Hideki Watanabe, Takeshi Hiri, Shoichi Sasaki, Yukihiro Noguchi, Hiroto Washida : A new device for simple chain cystography. World J Urol 8 ; 63-64、1990

販売窓口 〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル TEL (03)5804-8500  
ホームページ <https://www.hakko-medical.co.jp/>

札幌 (011)215-1530 横浜 (045)954-2111 名古屋 (052)914-8500 福岡 (092)411-4100  
仙台 (022)257-8502 長野 (026)276-3083 大阪 (06)6453-9102 熊本 (096)288-4690  
柏 (04)7131-8580 金沢 (076)225-8560 岡山 (086)243-3985 本郷商品管理センター  
本郷 (03)5804-8500 静岡 (054)282-4185 松山 (089)935-8517 (03)5840-8502

製造販売

株式会社 八光  
メディカル事業部

〒389-0806 長野県千曲市大字磯部1490番地